

| 日 校時 クラス | 教科等 | 単元名・題材名 |
|---------------------|---|--|
| 2月10日5校時 4年2組29名 | 総合的な学習 の時間 | 地域とつながる 八広どうする会議 (1/10) |
| 本時のねらい | これまでの地域学習を振り返りながら、八広の未来のために自分ができることを考え、仲間と交流することを通して、地域の一員として主体的に行動しようとする意欲を高める。 | |
| 本時の評価規準 ▶評価方法 | (ア) これまでの学びを生かして、地域の未来に向けた課題を見いだそうとしている。 〔▶発言〕 (イ) 「自分にできること」や「やりたいこと」を具体的に表現している。 〔▶発言、ワークシート〕 | |
| 展開 | 学習活動 | ★見取り ◇留意事項 |
| 問題の提示 ㊦ (5分) | 1 教員がこれまでの活動(例:お祭り・音楽会・記念式典など)の写真やキーワードを提示し、地域の魅力や課題を振り返る。 | ◇写真・キーワードなど身近な事例を出し、児童の「やりたい」を引き出す。 ◇児童が過去の経験を思い出しやすいように、視覚的な資料を活用する。 |
| 課題の設定 ㊧ (5分) | 2 八広の未来について、自分たちができ ることを考える。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;">これから八広の未来のために、みんなができること、やりたいことを考えよう。</div> | ◇発言が表面的な場合は「どうしたい?」、「なぜそう思うの?」と問い返す。 |
| 自力解決 ㊨ (10分) | 3 児童がワークシートに「やりたいこと」、「理由」を記入し、自分の考えを明確にする。 | ◇自由な発想を尊重し、否定せずに受け止める。 ★自分の思いやアイデアを、自由に表現しようとしているか。 |
| 集団解決 ㊩ (15分) | 4 児童が「一人コース」、「友達コース」、「先生コース」の中から選択し、自分の考えを深める。 <考えられる主な活動> ・ホワイトボードに考えを書き込む。 ・話し合いやすいように机を移動して、友達と意見を交流する。 | ◇「なぜそれをやりたいの?」、「どうすれば実現できる?」などの問いを通して、考えを広げる。 ★問い掛けを受けて、最初の考えを見直したり、新たな視点を加えようとしていたりしているか。 ◇児童の主体性を尊重するために、児童の意見を受け止め、価値付する。 |
| 価値の共有 ㊪ (5分) | 5 「八広の未来に向けた子どもたちの提案」として、全体で共有・整理する。 | ◇自分の考えを整理できるようにする。 |
| 振り返り㊫ (5分) | 6 OPPシート(又は一人1台端末)に記入し、学びを自分の行動につなげる。 | |